

和牛産肉能力直接検定成績（2001年度）

真喜志修 運天和彦 棚原武毅

I 緒 言

沖縄県畜産試験場では、種雄牛候補牛の産肉能力評価のため、和牛種雄牛産肉能力検定（直接法）を実施している。そこで、2001年4月から2002年3月までに検定を終了した雄牛の成績について取りまとめたので報告する。

II 検定牛および検定方法

検定牛は、肉用牛群改良基地育成事業に基づき、生産された子牛のうち、産子調査により選抜された10頭の雄子牛である。

検定牛の概要を表1に示した。検定牛の父と母の父の組み合わせでは、第7糸桜系×第7糸桜系が1頭、第7糸桜系×田尻系が2頭、気高系×田尻系が5頭、晴美系×気高系が1頭、田尻系×田尻系が1頭であった。

検定方法は、全国和牛登録協会の和牛種雄牛産肉能力検定法¹⁾により実施した。直接検定とは、7~8カ月齢の雄子牛を单房式牛房にて112日間飼養し、その期間濃厚飼料は朝夕2回の時間制限給餌、粗飼料は乾草を不断給餌し、増体量や飼料要求率等を調査するものである。

表1 検定牛の概要

No.	名 号	生年月日	血 統				生産地
			父	母	母方祖父	母方曾祖父	
1	北 平 3	'00. 5.15	北国7の8	やすこ	安 平	隆 美	東風平町
2	春 勝	'00. 5.20	平茂勝	はるよ	藤 波	晴 姫	伊江村
3	平 高 福	'00. 6. 1	平茂勝	いすみ	神高福	第20平茂	平良市
4	龍 星	'00. 8.25	平茂勝	たみこ	藤 波	富士晴	石垣市
5	平 茂 福	'00. 9.18	平茂勝	みさよ	神高福	但馬福	石垣市
6	安 次	'00.10. 2	平茂勝	やすふく	安福165の9	安波土井	伊江村
7	福次郎	'01. 1. 2	北天山	あさこ	山 桜	富士晴	今帰仁村
8	豊 晴	'01. 1. 4	晴桜2	とよみ2	金 徳	忠 福	石垣市
9	中部紋次	'01. 1.18	中部6	ゆきいと	紋次郎	第7糸桜	石垣市
10	勝安福3	'01. 3.22	安福165の9	かつこの1	忠 福	宝 勝	今帰仁村

III 検定成績

検定成績は、表2および表3に示すとおりである。各調査項目の平均値は、開始時日齢246.7日、開始時体重261.6kg、終了時体重400.0kg、180日補正体重199.7kg、365日補正体重407.3kg、DG1.24kg、粗飼料摂取率48.7%，各飼料要求率は濃厚飼料3.63、粗飼料3.47、DCP0.52、TDN4.04である。

DGについては、福次郎の1.52kg、豊晴の1.46kg、龍星の1.32kgおよび平茂福の1.29kgが優れている。

365日補正体重については、豊晴の452.0kgが最も優れており、勝安福3の350.4kgが最も劣っている。

飼料要求率(TDN)については、福次郎の3.31が最も優れ、4.53の北平3が最も劣っている。

10頭の平均値を2000年度の全国平均値²⁾と比較すると、DG、飼料要求率(DCP, TDN)ともに優れている。

表2 検定成績

No.	名号	開始日齢	体 重 (kg)				DG (kg)
			開始時	終了時	180日補正	365日補正	
1	北平3	255	235	355	175.0	352.9	1.07
2	春勝	250	273	405	205.2	408.5	1.18
3	平高福	238	225	350	177.7	366.7	1.12
4	龍星	237	286	434	224.7	434.0	1.32
5	平茂福	249	289	434	218.6	439.2	1.29
6	安次	235	283	410	225.0	430.4	1.13
7	福次郎	255	270	440	199.7	437.0	1.52
8	豊晴	253	288	452	213.6	452.0	1.46
9	中部紋次	239	247	366	193.7	380.9	1.06
10	勝安福3	256	220	354	163.9	350.4	1.20
平均 値		246.7	261.6	400.0	199.7	407.3	1.24
標準偏差		8.5	27.3	40.2	21.7	41.2	0.16
全国平均値		—	—	—	—	—	1.19

注) 全国平均は2000年度(315頭)の平均値

表3 検定成績

No.	名号	粗飼料摂取率 (%)	飼 料 要 求 率				体型評点	備考
			濃厚飼料	粗飼料	DCP	TDN		
1	北平3	52	3.91	4.18	0.58	4.53	81.3	
2	春勝	51	3.77	3.95	0.55	4.33	82.7	
3	平高福	53	3.51	3.88	0.52	4.11	81.4	
4	龍星	47	3.65	3.28	0.51	3.97	82.8	○
5	平茂福	47	3.62	3.21	0.51	3.93	83.0	○
6	安次	50	3.88	3.92	0.56	4.40	80.8	
7	福次郎	45	3.12	2.59	0.43	3.31	83.2	
8	豊晴	48	3.32	3.04	0.47	3.64	82.7	
9	中部紋次	45	4.08	3.35	0.56	4.32	81.2	
10	勝安福3	49	3.45	3.34	0.50	3.86	81.5	○
平均値		48.7	3.63	3.47	0.52	4.04	82.1	
標準偏差		2.6	0.29	0.49	0.05	0.38	0.9	
全国平均		—	—	—	0.57	4.42	—	

注1) 全国平均は2000年度(315頭)の平均値

2) ○は産肉能力間接検定候補選抜牛

これらの検定牛の中から母牛の育種価および選抜基準³⁾ (DG1.20kg以上または365日補正体重430kg以上)に基づき龍星、平茂福、勝安福3の3頭を選抜した。

これら選抜牛のうち、龍星(平茂藤に改名)に関しては、平成13年度第2回沖縄県肉用牛改良協議会専門委員会において和牛種雄牛産肉能力検定(間接法)実施牛として選抜した。

IV 引用文献

- 1)社団法人全国和牛登録協会、2000、和牛登録事務必携
- 2)社団法人全国和牛登録協会、2001、和牛種雄牛産肉能力検定成績
- 3)沖縄県農林水産部、1988、沖縄県肉用牛群改良基地育成事業実施細則

検定補助：赤嶺圭作